

# ナイス アシストな一例



2022年 4月20日

橋本市民病院 総合内科  
総合診療専攻医 石亀慎也

# 症例提示

300床の市中病院  
内科 初診外来



# 69歳女性 咽喉頭違和感

## 【現病歴】

1か月前から飲水時に喉の引っ掛かりを自覚した。

1週間前に近医耳鼻科を受診し、異常なしと言われた。

数日前に歯科治療に行ったが、咽喉頭違和感は改善しなかった。

歯磨き粉を変えたばかりで顆粒が引っ掛かっている感じがする。  
魚の骨が引っ掛かっているかもしれない。

ROS (+) : 嚥下困難感

ROS (-) : 嘔気・嘔吐 動悸 体重減少 発熱 嚥下時痛

# 69歳女性 咽喉頭違和感

【既往歴】 6年前 子宮脱術後

【内服歴】 なし

【嗜好歴】 喫煙なし 飲酒なし

【アレルギー】 なし

【家族歴】 悪性腫瘍などなし

【曝露歴】 周囲にCOVID-19陽性者はいない

【生活歴】 主婦 ADL自立

# 69歳女性 咽喉頭違和感

## 【初診時現症】

身長: 161cm 体重: 59.5 kg  
半年以内の体重変化はない

体温: 36.8°C  
脈拍: 82/分 整  
血圧: 127/66 mmHg  
呼吸数: 12/分  
SpO<sub>2</sub>: 96% (室内気)

眼球結膜黄染なし 眼瞼結膜蒼白あり  
咽頭後壁に発赤なし 扁桃に白苔なし  
舌萎縮なし 口角炎なし  
頸部に圧痛はない  
嚥下時痛なし 嘔声なし  
肺音: 異常はない  
心音: 異常はない  
腹部: 平坦・軟 腸蠕動音の亢進なし  
下腿に浮腫はない  
皮疹はなし 爪所見なし

# 血液検査

---

## < 血算 >

WBC	5.8 $10^3/\mu\text{L}$
RBC	4.25 $10^6/\mu\text{L}$
Hb	12.9 g/dL
Ht	37.3 %
MCV	87.7 fL
PLT	26.4 $10^4/\mu\text{L}$

---

---

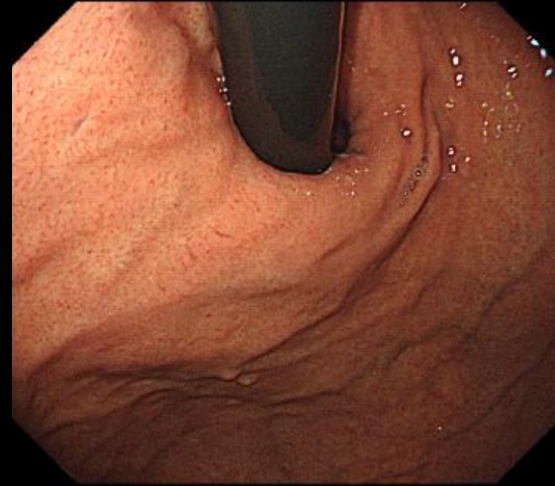
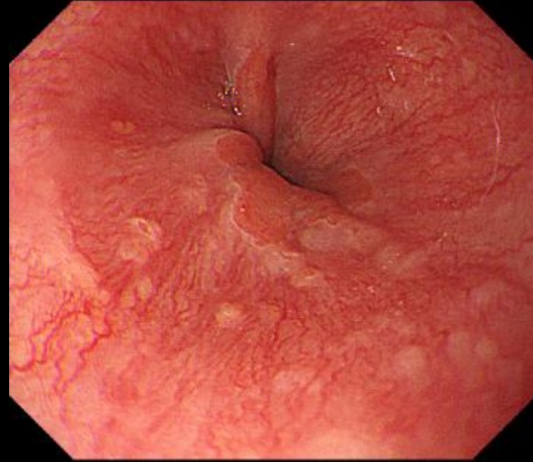
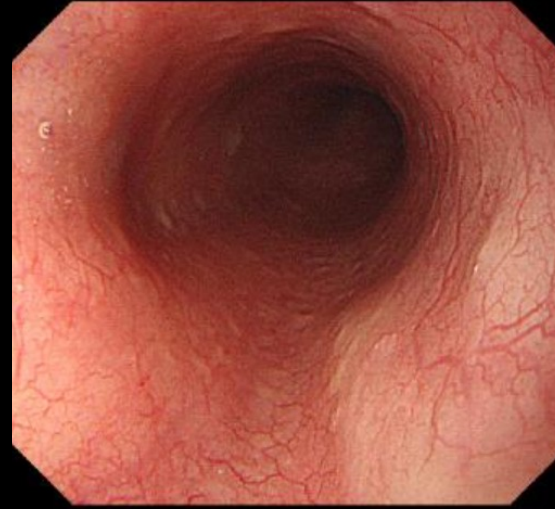
## < 生化学 >

CRP	0.13 m g/dL	Na	141 m m o l/L
T-B il	0.6 m g/dL	K	4.2 m m o l/L
AST	21 U /L	Cl	105 m m o l/L
ALT	17 U /L	BUN	14.1 m g/dL
LDH	178 U /L	CRE	0.53 m g/dL
$\gamma$ -GTP	17 U /L	隨時血糖	96 m g/dL
ALB	4.2 g/dL	HbA1c	6.3 %

---

# 鑑別疾患

このあとどのように検査の方針など考えますか？



上部消化管内視鏡所見：胃底腺ポリープあり。通過障害など所見を認めなかった。



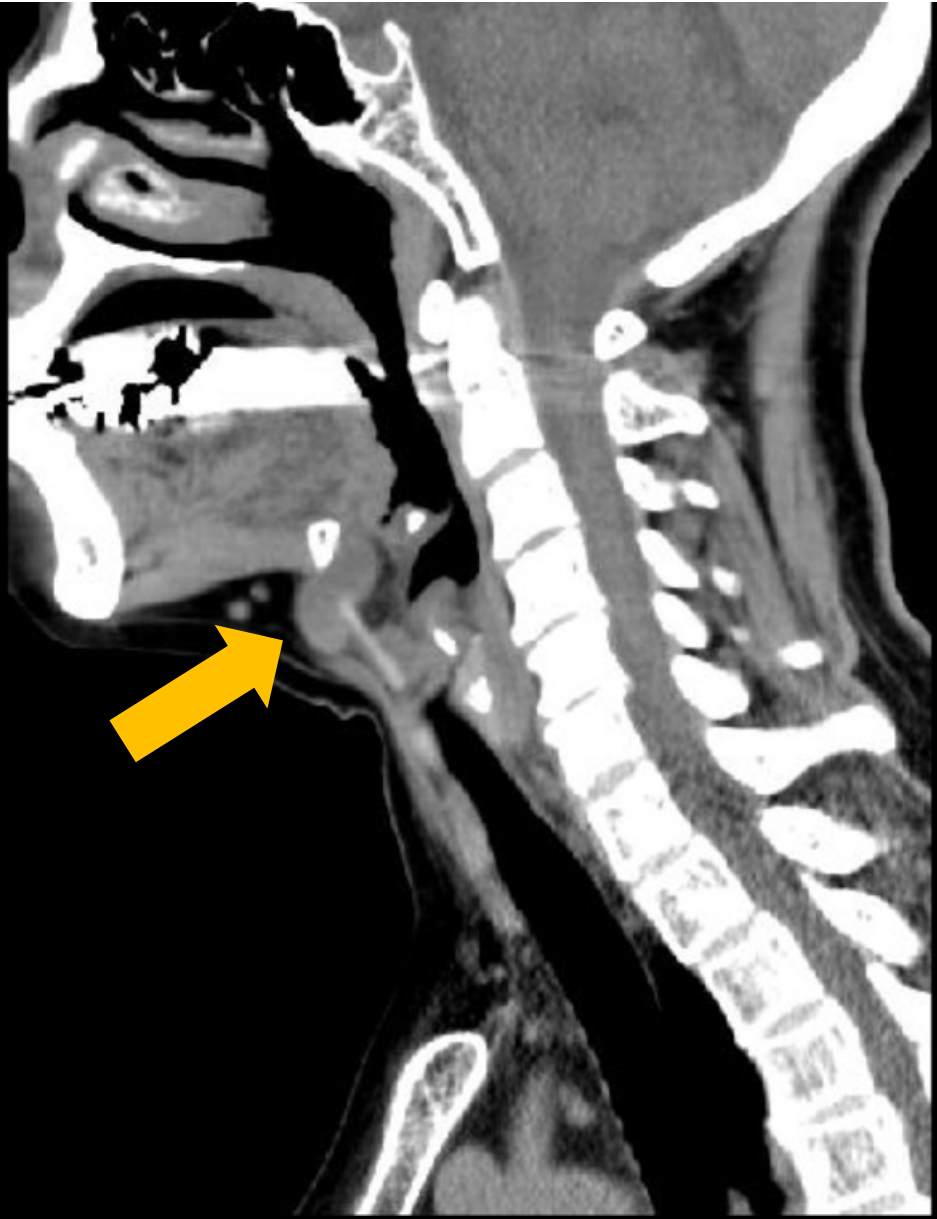
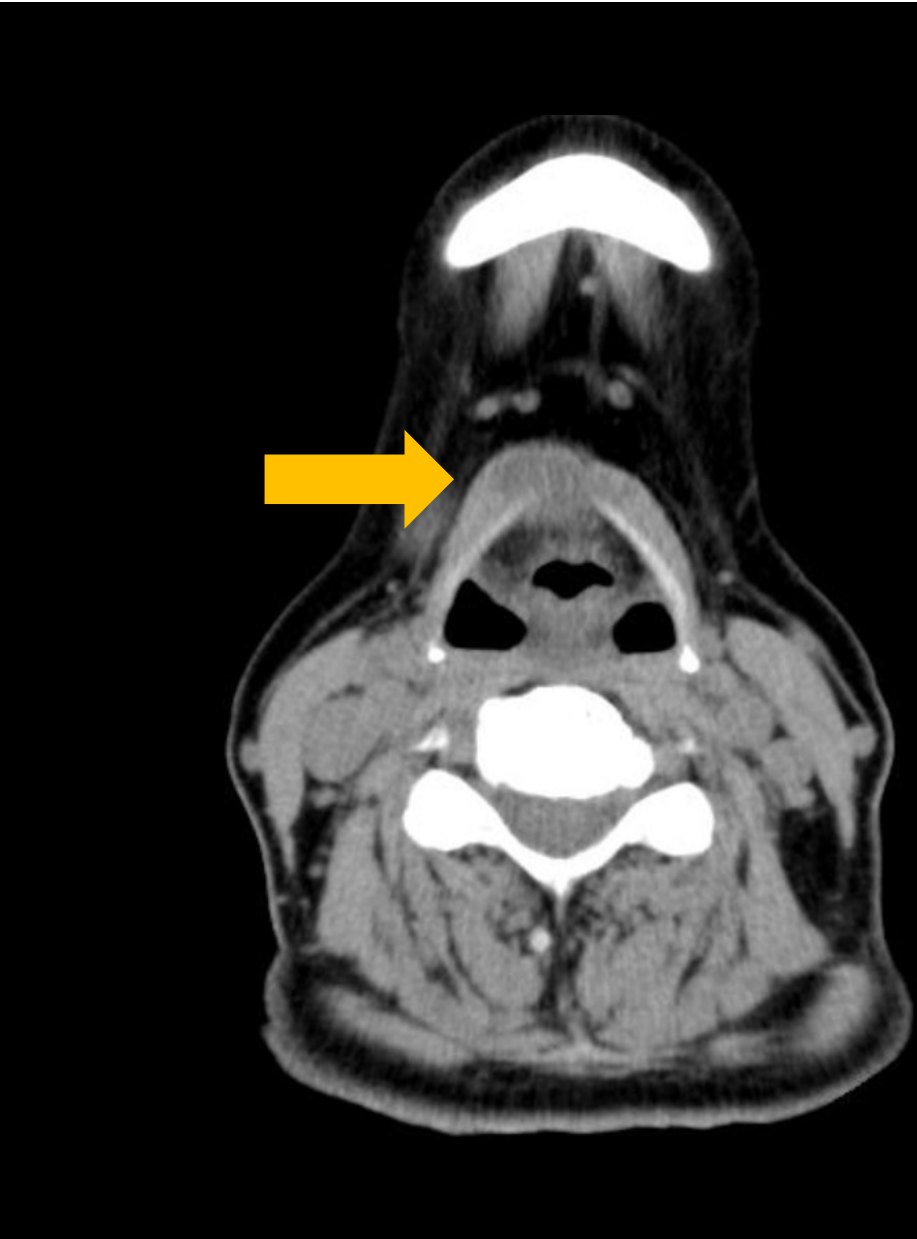
# 外来経過

非びらん性逆流性食道炎としてランソプラゾールを処方した  
→2週間経過を診ても改善なし

心身症として半夏厚朴湯を処方した  
→1か月経過観察したが改善なし

病歴を取り直したところ、飲み込む**瞬間**にしこりのようなものを感じる気がする...

→頸部単純CT検査へ



# 耳鼻科紹介

## 【頸部超音波検査】

オトガイ部のやや右寄りに表面平滑で弾性硬な腫瘤あり。  
16.2×13.4×縦11.3mm の嚢胞性病変を認める。

## 【穿刺吸引細胞診（嚢胞）】

class II 白血球と組織球を認める。  
悪性所見は認めない。

→穿刺吸引後に喉の引っ掛かりは軽減した。

A sagittal CT scan of the neck. The image shows the cervical spine on the right and the soft tissue structures of the neck on the left. A yellow line points from the text '甲状舌管囊肿' to a well-defined, low-density (fluid-filled) cystic lesion located in the anterior neck, at the level of the hyoid bone, which is characteristic of a thyroglossal duct cyst.

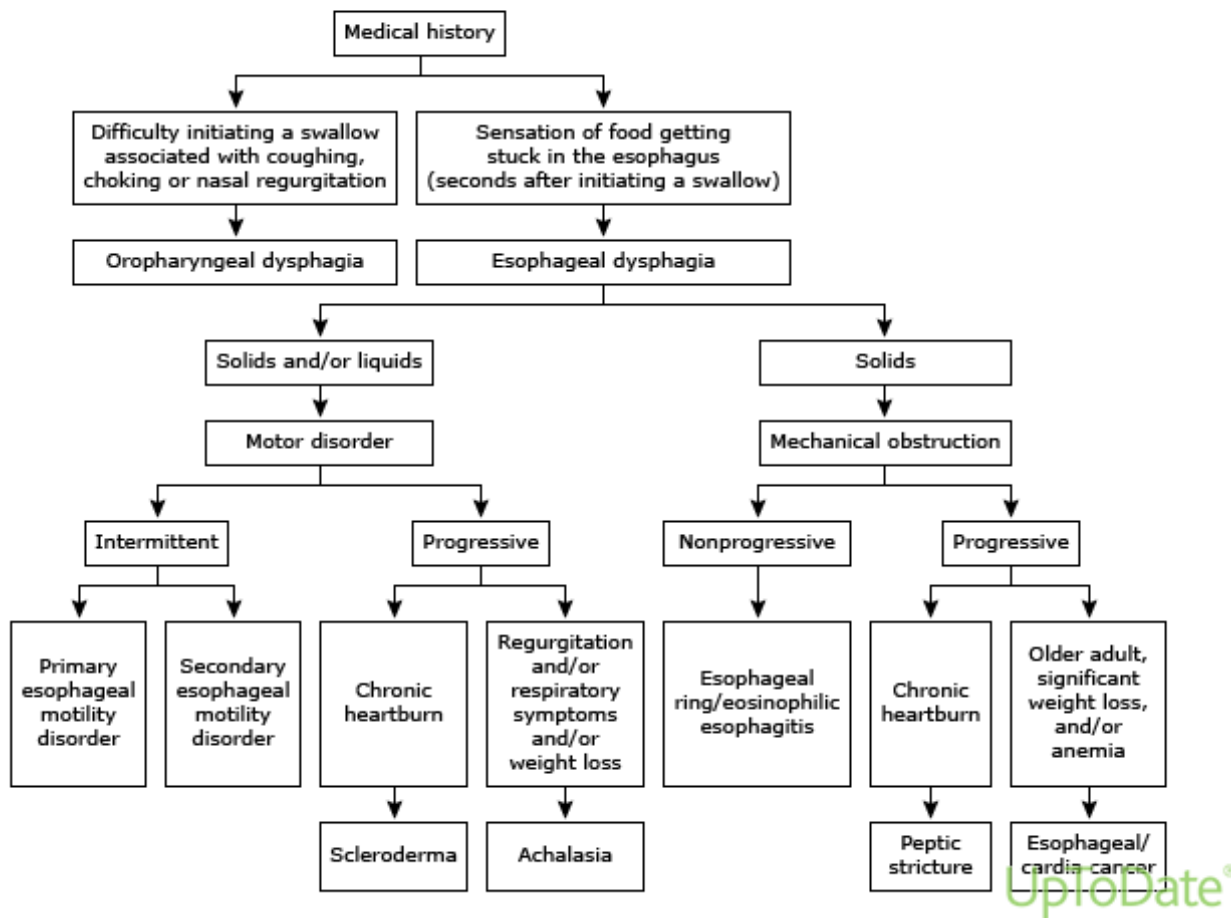
# 甲状舌管囊肿

最終診斷

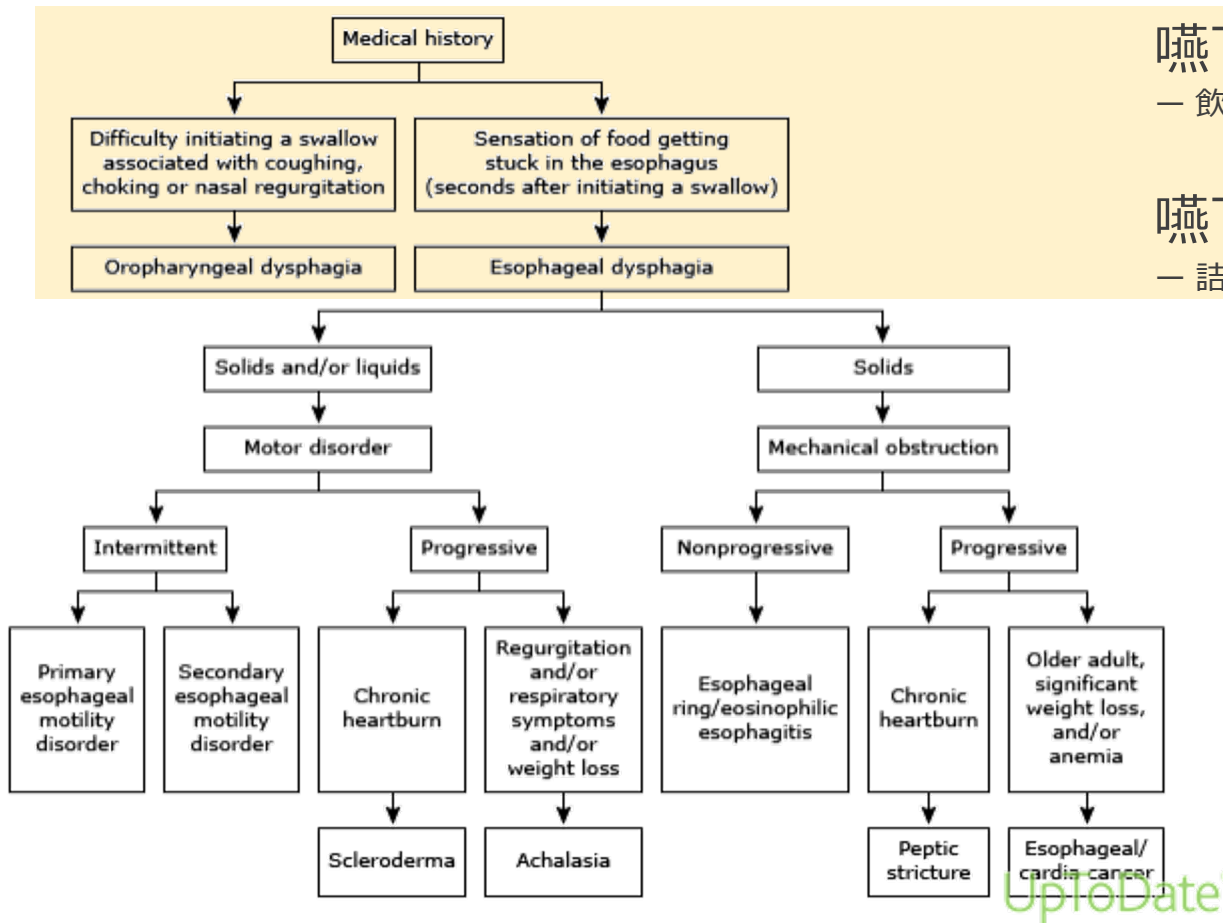
# Take Home Message

- ① 嚥下障害は**問診**で8割は原因が特定できる
- ② 頸部腫瘍は**年齢/分布**で鑑別，**悪性腫瘍**を忘れない
- ③ 心身症とする前に**画像評価**を忘れない

# 嚥下障害は問診で 8割は原因がわかる



# 嚥下障害は問診で 8割は原因がわかる



嚥下直前の症状 = **口腔咽頭障害**

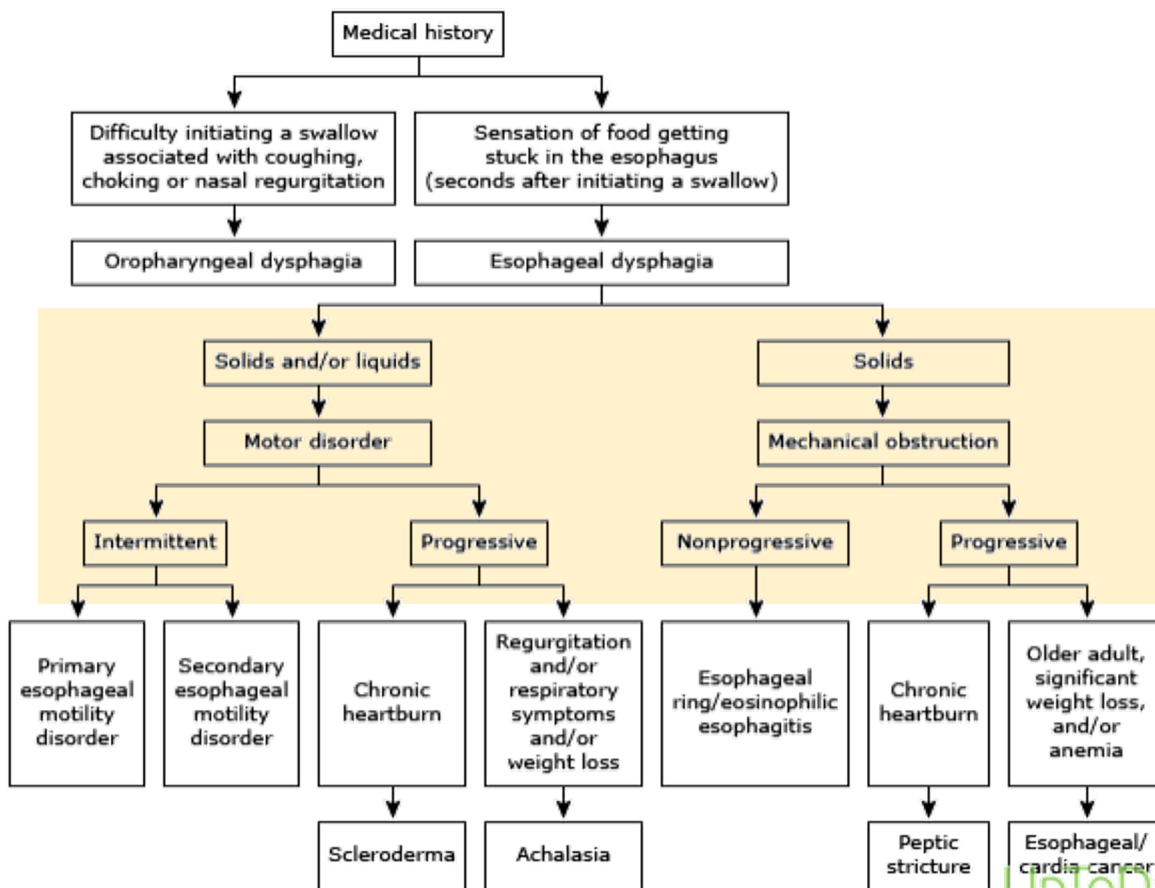
— 飲み込みにくさ, 咳, 鼻への逆流

嚥下直後からの症状 = **食道障害**

— 詰まる感じ

UpToDate®

# 嚥下障害は問診で 8割は原因がわかる



固形と液体で障害 = 神経or筋 疾患

柔らかい固形で障害 = 閉塞性 疾患

UptoDate®



## 嚥下障害は問診で **8**割は原因がわかる

50歳以上、固形で詰まる、急速進行性、体重減少→**食道～噴門部腫瘍**

慢性的な胸焼け、緩徐進行性→**胃食道逆流、アカラシア**

嚥下痛→**食道炎**

口渇感→**薬剤、シェーグレン症候群**

手術歴→**術後狭窄**

放射線治療歴→**放射線性食道炎**

内服歴→**抗菌薬、NSAIDs、抗コリン薬、抗ヒスタミン薬、降圧薬**

器質的（閉塞性）

機能的（神経筋疾患）

口腔咽頭



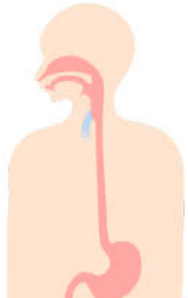
腫瘍や感染症  
Zenker 憩室  
頭頸部癌術後  
放射線治療後  
頰椎症や頰部腫瘍の圧迫

→頭頸部CT, 喉頭ファイバー

認知症  
パーキンソン病  
ALS  
重症筋無力症  
皮膚筋炎

→頭部MRI, VE/VFなど様々

食道



腫瘍や異物  
狭窄（消化液、放射線、炎症）  
縦隔腫瘍  
血管による圧迫

→内視鏡, 胸部CT

びまん性食道痙攣  
アカラシア  
強皮症  
ナットクラッカー症候群

→内視鏡, 食道造影など

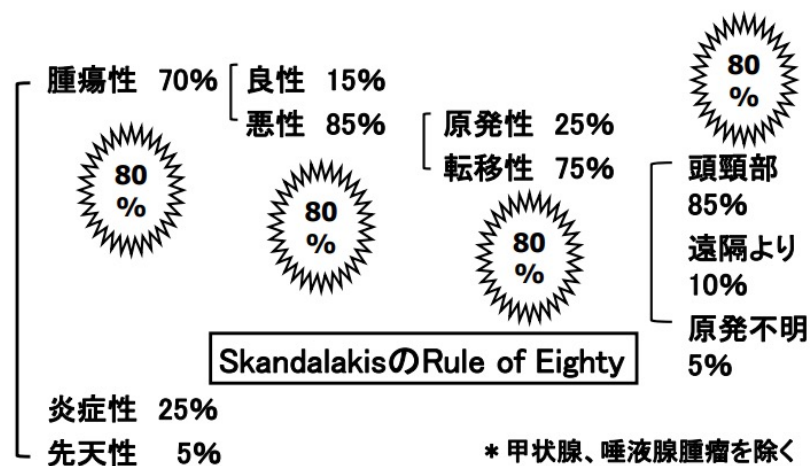
# みなさんは頸部腫瘍の鑑別をどのように覚えていますか？

- 年齢
- 病態（炎症性 先天性 新生物）
- 発生部位

表1 世代：年齢別、疾患と発生頻度順位

	15歳以下	16～40歳まで	40歳以上
1	炎症性	炎症性	腫瘍
2	先天性／発育異常	先天性／発育異常	炎症性
3	腫瘍	腫瘍	先天性／発育異常
4	外傷性	外傷性	外傷性

表2 成人の頸部腫瘍の内訳

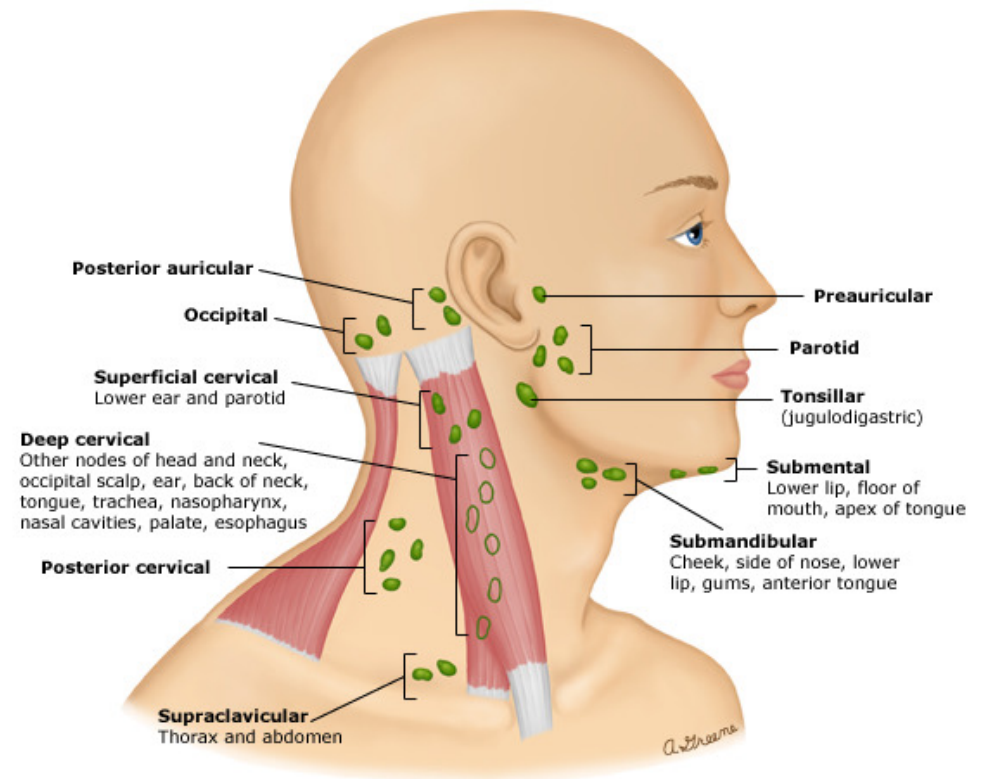


# 頸部腫瘍は 炎症性or 非炎症性

炎症性 inflammatory

先天性 congenital  
新生物 neoplastic

正中と外側 (前部と後部)



# 頸部腫瘍は「悪性腫瘍」の否定が重要

炎症性 inflammatory

先天性  
新生物 congenital  
neoplastic

正中と外側（前部と後部）

## 耳下部

第1頰性嚢胞  
耳下腺炎/腫瘍

## 側頸部

第2頰性嚢胞  
血管性腫瘍  
頸動脈小体腫瘍  
血管腫  
神経鞘腫  
外傷性腫瘍  
血腫  
繊維腫  
頸動脈瘤

## 後頸部

外傷性神経腫

※リンパ管腫と悪性リンパ腫は除く

## 顎下部

顎下腺炎/腫瘍

## 前頸部・正中

甲状舌管嚢胞  
類皮嚢胞  
甲状腺腫瘍

## 鎖骨上部

Virchow転移

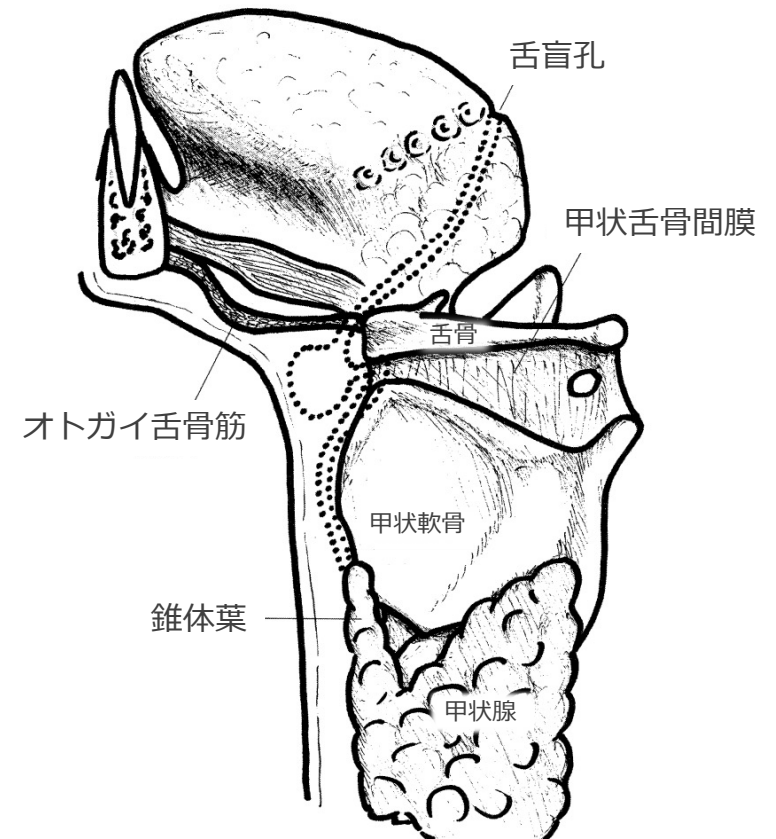


# 甲状舌管嚢胞

頸部の先天性嚢胞で最も多い  
30歳までに7割が診断される

甲状腺機能低下症の合併に注意！  
異所性甲状腺あるかもしれない

ほとんどが無症状  
→CTによる偶発的発見は0.1%



# 甲状舌管嚢胞

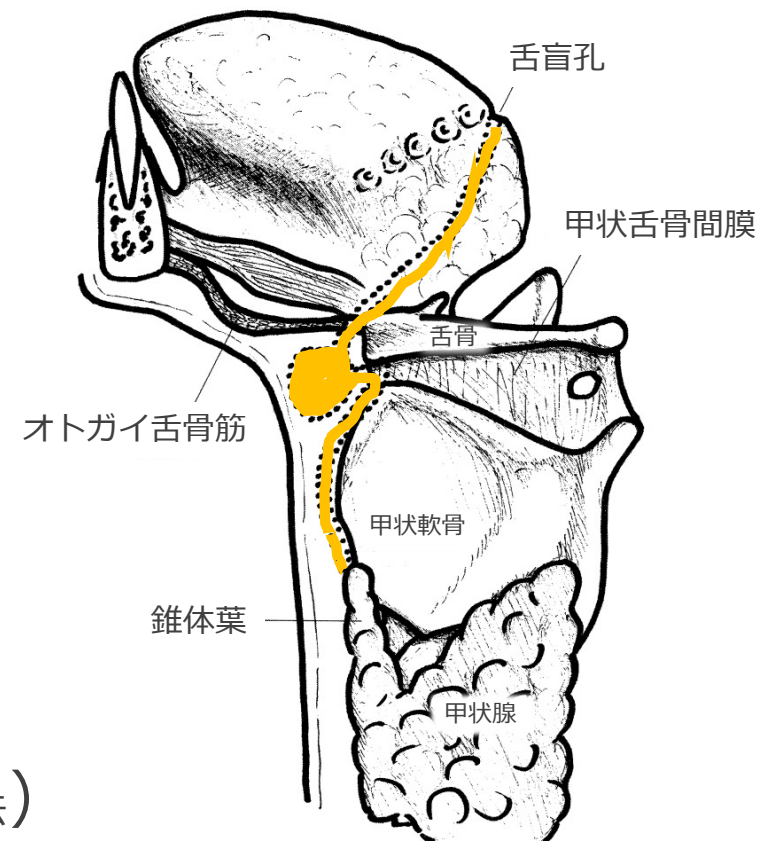
点線→**甲状腺**の発生経路

舌内	2.1%
舌骨上	24.1%
甲状舌骨部	60.9%
胸骨部	12.9%

(Allard 1982年)

悪性化は **1%未満** と稀

根治治療は舌骨体部合併切除 (Sistrunk法)



# 甲状舌管嚢胞

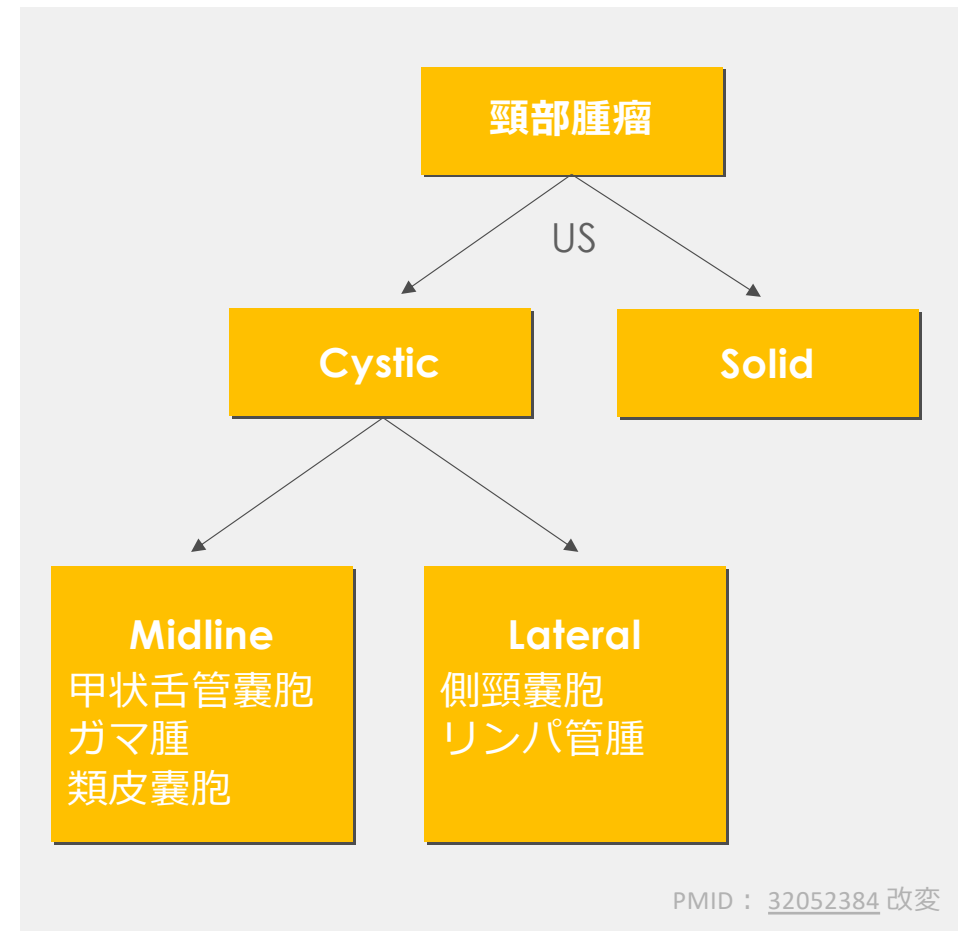
5年間172人エコーフォロー

77% サイズ不変

8% 2mm以上増大

→フォローは2-3年間隔でよい？

PMID : [30467213](#)





# Take Home Message

- ① 嚥下障害は**問診**で8割は原因が特定できる
  - 症状が出現する時相を意識する
- ② 頸部腫瘍は**年齢/分布**で鑑別，**悪性腫瘍**を忘れない
  - 高齢者の頸部腫瘍は8割が悪性である
- ③ 心身症とする前に**画像評価**を忘れない
  - 4分割表を利用して見落としを減らす

ナイスアシスト な一例



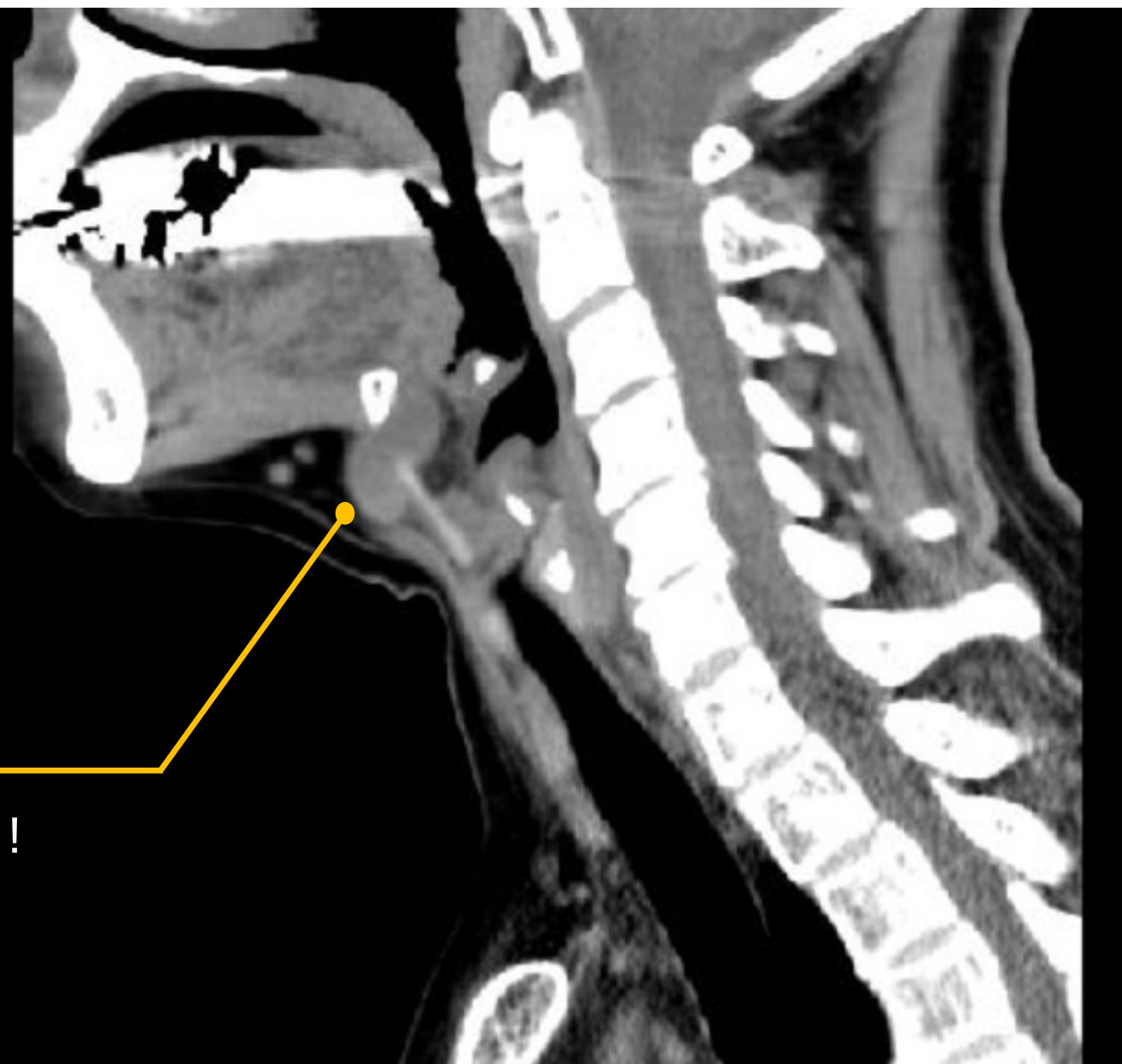
ナイスアシスト な一例



nice a cyst な一例

＼cyst／

# 甲状舌管**嚢胞**



ご清聴ありがとうございました！